

令和5年度 事後評価シート

施策	19 インバウンド誘客による国外からの活力の取り込み
K G I	①外国人延べ宿泊者数 【基準値】216千人（令和元年）【目標値】360千人 ②外国人旅行消費単価 【基準値】41千円（令和元年）【目標値】47千円

【細施策シート】

【細施策シート】							担当部局		観光スポーツ文化部							
細 施 策		19-1	海外との往来を支える基盤整備				施策KGI		①・②							
K G I		国際線の便数（維持・拡大）														
		KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	R5.6		時点・期間	R5年度		時点・期間	R6年度		時点・期間	R7年度		時点・期間	R8年度	
		現状値	5	便	目標値	7 便		目標値	11 便		目標値	14 便		目標値	15 便	
					実績値	12 便		実績値	便		実績値	便		実績値	便	
					達成率	171.43 %		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
					判定	達成		判定			判定			判定		
5 年 度	要因分析 【必須】		松山空港国際線はコロナ禍により全便運休となっていたが、水際対策が大幅に緩和されて以降、令和5年3月にソウル線が運航を再開。旺盛な訪日需要を背景に、イン・アウト双方でプロモーション等の利用促進施策を積極的に展開した結果、平均80%を超えるなど好調な搭乗率が続いたため、令和5年10月末から週7便へ増便。このほか海外航空会社へのエアポートセールスを積極的に展開した結果、令和5年11月から釜山線が新たに週3便で就航するとともに、令和6年3月から台北線が週2便で運航を再開したもの。													
	改善の方向性 【必須】		令和5年度のKGIの実績は想定を上回る結果となり、6年度以降も同様の施策を継続することで、KGI目標を継続して達成すると考えられることから、施策の見直しは想定していない。													